

令和2年（2020年）消防統計がまとまりました

令和2年（2020年）の火災、救急、救助の活動状況を整理した「令和2年（2020年）消防統計」がまとまりましたので公表します。

概 略

■ 火 災

- ・発生件数＝26件（前年比19件減）
- ・損害額＝74,772千円（前年比12,435千円増）（未確定値）
- ・死者＝3人、負傷者＝5人

火災種別は、建物火災14件（前年比3件減）、林野火災2件（前年比1件減）、車両火災1件（前年比3件減）、その他火災9件（前年比12件減）です。

火災の主な出火原因は、たき火などです。

■ 救 急

- ・出場件数＝2,886件（前年比273件減）
- ・搬送人員＝2,620人（前年比260人減）

事故種別では急病が全体の65.2%を占めています。

応急手当講習の普及活動は、指導回数155回、受講者数2,816人です。

■ 救 助

- ・出場件数＝40件（前年比7件減）
- ・活動件数＝9件（前年比10件減）
- ・救助人員＝13人（前年比5人減）

事故種別では交通事故が全体の67.5%を占めています。

※詳細については別紙をご覧ください。（速報値であるため、消防年報とは異なる場合があります。）

お問い合わせ先

中津川市消防本部 警防課 担当者：栗本博紀
電話：0573-66-1194（直通）

令和2年に発生した火災の状況

1 火災の概要

令和2年に発生した火災は26件で前年より19件減。しかし、損害額74,704千円で前年より31,625千円増額しました。また、火災による死者は3名、負傷者は5名発生しました。

火災種別ごとの件数では、建物火災が14件、林野火災が2件、車両火災が1件、その他火災が9件でした。出火原因別件数では、たばこ1件、こんろ4件、たき火5件、配線器具1件、マッチ・ライター2件、煙突・排気管2件、その他8件、不明・調査中が3件です。

2 火災種別

種別	件数			焼損床面積		損害額(千円)		
	R2年	R1年	対比	R2年	R1年	R2年	R1年	対比
建物	14	17	△3	2,079 m ²	1,793 m ²	74,704	43,079	31,625
林野	2	3	△1	12 a	147 a	0	160	△160
車両	1	4	△3			68	18,837	△18,769
その他	9	21	△12			0	261	△261
計	26	45	△19			74,772	62,337	12,435
焼損棟数	28	30						
り災世帯	17	14						
死者	3	1	2					
負傷者	5	5	0					

3 地区別・出火原因

地区	(△印減)		
	R2年	R1年	対比
中津	7	11	△4
苗木	0	3	△3
坂本	6	7	△1
落合	1	4	△3
阿木	2	2	0
神坂	0	2	△2
山口	0	1	△1
坂下	2	1	1
川上	0	0	0
加子母	0	2	△2
付知	3	1	2
福岡	0	6	△6
蛭川	5	3	2
中央道	0	2	△2
計	26	45	△19

出火原因	(△印減)		
	R2年	R1年	対比
たばこ	1	3	△2
こんろ	4	2	2
ストーブ	0	3	△3
電灯・電話等配線	0	2	△2
たき火	5	12	△7
火入れ	0	3	△3
放火	0	0	0
放火の疑い	0	1	△1
配線器具	1	0	1
マッチ・ライター	2	0	2
電気機器	0	1	△1
煙突・排気管	2	1	1
その他	8	13	△5
不明・調査中	3	4	△1
計	26	45	△19

4 月別火災発生件数

	(単位：件) (△印減)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
R2年	1	5	6	4	1	1	0	1	0	3	2	2	26
R1年	5	6	5	4	9	3	1	1	4	0	5	2	45
対比	△4	△1	1	0	△8	△2	△1	0	△4	3	△3	0	△19

令和2年救急活動状況

1 救急業務の実施状況

令和2年の出場件数は2,886件、搬送人員は2,620人で、前年に比べ出場件数で273件、搬送人員で260人減少しました。1日平均出場件数は7.9件となりました。

(△印減)

	令和2年	令和1年	対 比
出場件数	2,886 件	3,159 件	△ 273 件
搬送人員	2,620 人	2,880 人	△ 260 人
1日平均出場件数	7.9 件	8.7 件	△ 0.7 件

2 救急隊別出場状況

最も多く出場しているのは中消防署救急隊の1,408件で1日平均3.9件でした。

署 別	救急隊別	出場件数(件)	1日平均(件)	出場割合 (%)
中 署	中消防署	1,408	3.9	48.8%
	坂下分署	253	0.7	8.8%
西 署	西消防署	527	1.4	18.3%
	蛭川分署	225	0.6	7.8%
北 署	北消防署	321	0.9	11.1%
	加子母分署	152	0.4	5.3%
計		2,886	7.9	100.0%

※1日平均は1月～12月までの365日で計算しました。

3 事故種別・地区別救急出場件数

出場件数の内、急病が全体の65.2%を占め、続いて一般負傷、転院搬送の順となりました。

(単位：件)

事故種別		地区別											合計
		火災	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	
合計		7	2	187	35	8	467	1	21	1,882	269	7	2,886
		0.2%	0.1%	6.5%	1.2%	0.3%	16.2%	0.0%	0.7%	65.2%	9.3%	0.2%	100%
内 訳	中津	2	1	52	7	1	162	0	9	615	174	6	1,029
	苗木	0	0	14	1	2	30	0	2	138	14	0	201
	坂本	2	0	27	7	2	73	0	1	320	8	1	441
	落合	0	0	13	1	0	23	0	0	84	2	0	123
	阿木	0	0	2	1	0	18	1	2	61	1	0	86
	神坂	0	0	1	0	0	8	0	0	27	0	0	36
	山口	0	0	7	1	1	14	0	0	51	0	0	74
	坂下	1	0	7	2	0	21	0	2	90	29	0	152
	川上	0	0	3	0	0	7	0	0	19	0	0	29
	加子母	0	0	12	1	0	24	0	1	52	6	0	96
	付知	1	0	9	3	0	31	0	3	143	11	0	201
	福岡	0	1	18	4	2	36	0	1	169	20	0	251
	蛭川	1	0	4	7	0	20	0	0	105	4	0	141
中央道	0	0	17	0	0	0	0	0	6	0	0	23	
管轄外	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3	

4 応急手当講習の状況

市民等に対する応急手当講習会は、155回開催され、2,816人が受講しました。

	入門コース	普通救命講習			上級	指導員	普及員	その他	再講習	計
		I	II	III						
回数	57	20	0	0	3	0	0	75	0	155
人数	1,344	180	0	0	36	0	0	1,256	0	2,816

※ 「再講習」とは普及員、指導員の資格更新のための講習です。

令和2年救助活動状況

1 事故種別

令和2年の出動件数は40件、活動件数は9件、救助人員は13人で、前年と比較し、出動件数は7件減、活動件数は10件減、救助人員は5人減でした。

(△印減)

種別	区分	出動件数 (件)			活動件数 (件)			救助人員 (人)		
		R2年	R1年	対比	R2年	R1年	対比	R2年	R1年	対比
火災	建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建物以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故		27	27	0	6	11	△5	9	12	△3
水難事故		1	6	△5	1	3	△2	2	1	1
風水害等自然災害		0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械による事故		1	2	△1	1	0	1	1	0	1
建物等による事故		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス及び酸欠事故		0	1	△1	0	1	△1	0	1	△1
破裂事故		0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の事故		11	11	0	1	4	△3	1	4	△3
合計		40	47	△7	9	19	△10	13	18	△5

2 月別 (活動件数)

(△印減)

区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		交通事故	R2年	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0
R1年	3		0	0	1	2	2	1	0	0	1	0	1	11
対比	△2		0	1	△1	△2	0	0	0	1	△1	0	△1	△5
交通事故以外	R2年	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3
	R1年	0	0	0	2	1	3	0	2	0	0	0	0	8
	対比	0	0	0	△1	△1	△3	0	△1	1	0	0	0	△5